

桂 竹丸 講演落語会

「ホタルの母」

期日 平成 31 年 (2019) **4月29日** (月) 昭和の日

時間 午後**1時30分**～**3時**

会場 広厳寺 (胎内市西栄町 2-8 TEL 0254-43-2419)

会費 **500 円** <http://www.kogonji.jp/>

<桂竹丸プロフィール>

1957 年鹿児島県鹿屋市出身、駒沢大学卒、日本テレビ「お笑いスター誕生」銀賞獲得、当時審査委員長の桂米丸師匠に入門、国立演芸場「花形演芸会」銀賞、NHK 新人演芸大賞・最優秀賞を受賞。1993 年真打昇進。

「ホタルの母」という「特攻」を扱った落語は異色である。冒頭のマクラの他はなかなか笑いを入れにくい作品だが、桂竹丸は自らのルーツをもとに、自分のライフワークとして、鹿児島弁を交えて熱演する。



平成31年(2019)、日本は戦後 74 年を迎えます。世代を超えて語り継ぎたい真実の話を、鹿児島出身の落語家、桂竹丸師匠が心を込めて語りつくす、感動の創作落語です。鹿児島県知覧特攻基地、74 年前ここから数百人の若者達が飛び立ち、帰らぬ人となる。そんな過酷な運命を背負わされた少年兵達を、母のように見守り、支えた一人の女性がいた。特攻隊の母として、一人の人間として、限りなく崇高に生きた鳥浜トメの人生を、実話を元に書き下ろした噺です。今だから語りたい、重くて薄れていく悲惨な戦争の事実を、色々な世代に聞いてもらいたい。そして改めて「戦後 74 年・昭和、平成、そして〇〇と時代が遷るこの節目、平和を考え直す場にしたいと思います。戦争の語り部、竹丸師匠の講演にぜひご参加ください。

主催 広厳寺